

第3回松江市伝統的建造物群保存地区保存審議会会議録

- 1 日 時 令和7年12月10日(水)13:30～16:00
- 2 場 所 美保関文化交流館会(1F 会議室)
- 3 出席者
(1)委員(出席8名/10名中)
和田嘉宥委員(会長)、島田敏男委員(副会長)、足立正智委員、坪倉菜水委員、大鼓裕次委員、波多野真代委員、北國里美委員、三角邦男委員 (欠席:細田智久委員、戎谷省吾委員)
(2)欠席:アドバイザー 増田浩太氏
(3)事務局
文化財課長 金山正樹、文化財課歴史まちづくり係長 山崎美沙、歴史まちづくり係 作野達彦
- 4 次 第
 - 1 開会
 - 2 報告
(1)第2回松江市伝統的建造物群保存地区保存審議会が出た意見のまとめ
(2)令和7年度事業報告
—————以下、非公開—————
(3)松江市伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱の制定
※修理修景事業の優先順位について
 - 3 議事
(1)松江市伝統的建造物群保存地区の決定について
(2)松江市美保関伝統的建造物群保存地区保存活用計画の策定について
(3)伝統的建造物群保存地区制度の手引き(案)
 - 4 その他
・今後のスケジュール(資料7)
・閉会
 - 5 会議経過

1 開 会

※成立報告 事務局

2 報 告

(1)第2回松江市伝統的建造物群保存地区保存審議会が出た意見のまとめ

発言者	内容
足立委員	制度導入について全戸配布されたということですが、そこではどんな意見がでたか？
事務局	伝建日より Vol. 11 の裏面に説明会で出た意見を掲載している。制度の導入を不安に思っているということ、現状変更の手続きができるか心配の声もあった。
三角委員	余談だけれども、美保小路の地主社の前にいわくの井戸がある (NO. 99)。「しゃこばの井戸」と呼ばれていた。このあたりに処刑場があった。関の五本松節の歌詞に

	出てくる。負のイメージがある井戸。
--	-------------------

(2)令和7年度事業報告

発言者	内容
島田委員	本当に多くの事業を実施しておられて素晴らしい。私は技術者育成講習会に講師として参加したが、皆さん、熱心に受講されていた。講座もそうだけでも、これから修理に入る機会があれば、所有者さんや設計士さんのご理解が得られれば、修理前の建物を見させてもらい、みんなに集まってもらって、いろいろ議論できる場があると、なお良いと思う。
足立委員	技術者講習会で3棟の建物を見させてもらったが、分からないことが多かった。変更が多く、壁を剥いで見ないとはっきりしたことが分からないと思った。間取りが変わったり増築されたり屋根が変わっている建物が多かった。
島田委員	伝建は外観を古く元に戻し、中は新しいのもいいのだけれど、外と中のおさまりをどうすると、ちょうどおさまりがいいのか、他のみんなにも見ていただいて。みんなで議論するのもよいと思う。 どのようにしてもいい場所と、昔に戻さないといけない場所とがあり、その塩梅で設計するのが難しい。
足立委員	玄関や窓が新しく変わっているお家が多い。それを前のように復元にした場合、なくなってしまうかもしれない。けれど、今の暮らし向きをどう守るか、そのへんを考えていかないといけない。
北國委員	そういう設計士の育成はしているの？
和田会長	講習会をしている。ヘリテージマネージャーという制度もある。 足立委員、まだ見るべき建物はたくさんあるの？
足立委員	いっぱいある。
島田委員	工事中の建物を見るのが一番勉強になる。